

各戸収集 区民と行政が協働して進めていく事業、今後も更に発展

いま

No.10

清掃事業は...

品川区

品川区ではごみの有料化は考えていません

品川区では、2005年7月より区内全域(6万カ所の排出場所)で、燃やすごみと陶器・ガラス・金属ごみの各戸収集が開始されました(集合住宅は集積所、粗大ごみについては申し込み制、資源はステーション収集)。各区における高齢者収集やふれあい収集等がこれに当たり、各個人宅で出されたごみを各自で指定した排出場所へ出していた



8割の区民が「満足」と回答 住戸アンケート

たから助かる」といった労いの声も聞こえる一方で、「有料化につながるのでは」「プライバシーの問題はどうなるの」といった懸念も見えてきました。その都度、区民の方に安心していただけるよう「品川区ではごみの有料化は考えていません」「プライバシーが守られるように区の職員が責任を持って、収集にあたります」といった旨を説明しながら周知してきました。ごみの有料化については、10年たった今もその考えは変わっていません。

各戸収集を開始してから、区民の方々と直接顔を合わせる機会が増え「おはようございます」「暑い中、ご苦労様です」といった軽い挨拶から「排出方法がわ

からない」「これはどのごみに分別されるの」といった相談も多く受けています。基本的には職員各自が現場で対応しています。それでも解決できない場合や、新規物件の排出場所の確認・説明には統括技能長や技能長・ふれあい指導班が個別に訪問して、その対応に当たっています。また、ごみが収集されるまでは排出者が自己責任で管理をする事になるため、区民の方々もごみを出す際に分別の徹底やガラス対策等、以前より気を使うようになっています。

各戸収集開始当初に行った住民アンケートでは、およそ8割の区民が「満足である」と回答しており、「分別意識が向上した」「元々

分別意識が高かった」等、ごみの分別に対する意識の向上に一定の効果が得られたものの、「ごみ量が減ったと感じる」と答えた人はおよそ34%であり、必ずしもごみ減量に繋がったとは言いきれません。また、ガラス被害が減少する事で、街の美観がとて良くなったとの答えが6割程度出ています。しかし集合住宅(集積所収集)では、排出ルールの問題もありますが「まったく変わっていない」と答えた人が12%いたことは、指導啓発業務も踏まえ、今後の課題でもあります。

区民とのコミュニケーションを密に 清掃事業は、区民の生活と直結しており、区の行政

サービスの第一線を担っています。区職員が個人宅の玄関前まで訪ねる、この各戸収集という事業を継続的・安定的に進めていくには、区民とのコミュニケーションを密にし、より一層の理解と協力を得ることが必要不可欠です。そのため現場における、迅速かつ丁寧な対応が求められます。各戸収集を行うには当然収集時間がかかり、これまでの集積所収集よりおよそ1.75倍の時間がかかるという調査結果が出たため、人員・機材を増やすことが課題となりました。労使協議の結果、「資源回収の委託化」と「ごみの各戸収集は直営で続ける」ことを当局と確認し、人員については資源からの転用で賄い、

全職員が区民のお宅へ玄関前まで訪ねます

機材については増車となりました。この各戸収集は先の台風や大雨による風水害、大雪といった災害時にも役に立っています。品川区では燃やすごみの地区を3つに分けており、路地の奥にある家までごみを収集しに行くため、どこに危険箇所があるのか、どこ建物・土地(地形)が被害を受けやすいのかまで職員が熟知しており、3日あれば区内全域の被害状況を把握することが可能です。災害に遭われた区民からの相談に即座に対応する事はもちろん、被害に遭われたかどうかの確認のために職員からの声掛けも行っ事ができ、御礼のメールや手紙が区に届くなどしています。

区内にはおよそ6万カ所もの排出場所が存在し、その全てを把握できるのも、職員が責任を持ってその職務に当たっているからに他なりません。各戸収集は、区民と行政が協働して進めていく事業であり、今後も更に発展していく事業であると考えます。

(品川区担当執行委員 安藤真志)

隠れた言葉を探そう!

新春シークワード

シ	ワ	マ	マ	コ	ハ	コ	エ	マ
オ	ト	シ	ダ	マ	ゴ	オ	シ	ネ
セ	ミ	ノ	ヤ	ケ	イ	ガ	チ	キ
チ	ウ	コ	ザ	チ	タ	サ	フ	ネ
リ	イ	マ	シ	シ	ホ	ア	ク	コ
ヨ	ア	デ	マ	ク	ト	コ	ジ	ヤ
ウ	ナ	ナ	ク	サ	ガ	ユ	ン	マ
リ	モ	マ	オ	タ	フ	ク	シ	ハ

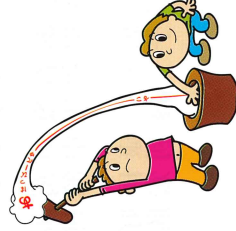
ルール

左図の中に下のリストにある「縁起物」が、たいてい、よきなまの一直線に読めるように隠されています。下記の言葉をすべて探してください。例として「オマモリ」が囲んであります。探し終わったら、どの言葉にも使われなかった文字を集めます。集めた文字を、ヒントに合った単語になるように並べてください。

縁起物リスト

コママワシ	ハゴイタ
マネキネコ	アサガオ
シチフクジン	エマ
オセチリヨウリ	クマデ
オトシダマ	ナナクササグ
シヤチホコ	アマザケ
オタフク	オミコシ
ハマヤ	シシマイ

ヒント 年を取るのも悪いことじゃないね



解答、支部、氏名をご記入のうえ、本部教宣部までEメールもしくは郵送等でお寄せください。正解者の中から抽選で30名の方に景品を差し上げます。

教育宣伝部メールアドレス kyousenbu@tokyoseisou.or.jp

※ 締切日 1月23日(金) ※ 景品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。